

第51回衆議院議員選挙 議席獲得ならず

1月27日公示、2月8日投開票となった第51回衆議院議員選挙において、連合熊本が推薦・支持した候補者は、惜しくも議席を得ることはできませんでした。これまで、各地域協議会や構成組織のみなさんが一丸となって取り組んでこられた活動に対し、心より感謝申し上げます。

今回の結果は大変残念ではありますが、私たちが積み重ねてきた努力や、地域の声を政治に届けようとする姿勢は決して無駄になるものではありません。この経験を次につなげるための大切な財産として、今後の運動がより強固なものになるよう努力してまいります。

引き続き、働く仲間の声を政策に反映させ、みなさんとともに歩みを進めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

**【熊本1区】連合熊本推薦
(投票率 55.10%)**



鎌田 聡 <中道改革連合>
落選 55,802票

**【熊本3区】連合熊本支持
(投票率 58.54%)**



橋村 りか <社会民主党>
落選 25,888票

人手不足への対応など意見交換

連合熊本と熊本労働局は、1月15日(木) ホテル熊本テルサで、地域の雇用環境改善と持続的な経済発展を目的とした地方版政労使会議を開催しました。会議には、木村 敬熊本県知事、金谷 雅也熊本労働局長、山本 寛連合熊本会長などが出席しました。

会議では、働き方改革の推進、人手不足への対応、若年層の定着支援など、熊本が直面する課題について意見交換が行われました。行政・労働団体・企業が連携し、地域全体で課題解決に取

り組むことの重要性が共有されました。今後も継続的な協議を通じて、安心



会議の様子

熊本労働局 地方版政労使会議

して働ける環境づくりを進めていく方針です。



全体集合写真

編集後記

いよいよ春季生活闘争の各種行事が始まりました。いまこそ私たちが結束し、社会を動かす原動力となる時です。将来への希望と安心感を持つ社会を実現すべく、ともに力を合わせ、より良い未来を切り拓いていきましょう。

話は変わりますが、「連合熊本3811情報」は今号で400号を迎えることができました。ここまで継続して発行が続けられましたのは、先輩方が長年にわたり積み重ねてこられたご尽力、そして日頃より温かいご支援をいただいている皆さまのおかげだと、心より感謝しております。これまでの歩みを大切にしながら、今後もより分かりやすく、より身近に感じていただける情報発信に努めてまいります。

Topics RENGOKUMAMOTO

2026 春季生活闘争勝利 連合熊本第33回 産別・地協対抗駅伝大会

日時：3月1日(日)
10時30分スタート
場所：水俣市汐見町「エコパーク水俣」
2026 春季生活闘争勝利に向けて、ランナーがタスキをつなぎます。みなさんの応援をよろしくお願いいたします。



今後の主なスケジュール

- 2月24～26日 連合熊本キャラバン行動(県南)
- 27日 連合熊本 2026春闘勝利総決起集会
- 27～3/3日 連合熊本キャラバン行動(熊本)
- 3月1日 「2026春季生活闘争勝利」連合熊本第33回産別・地協対抗駅伝大会
- 4～5日 連合熊本キャラバン行動(人吉球磨)
- 6日 38国際女性デー熊本行動 街頭行動
- 〃 連合熊本サブブロックの日 街頭行動
- 12日 連合熊本第5回執行委員会



新たな社会をめざして

連合熊本

3811 情報

発行 日本労働組合総連合会
熊本県連合会
発行・編集責任者 徳富 幸平
編集者 東 郷史
〒862-0976
熊本市中央区九品寺1丁目17-9
☎(096)375-3811 FAX (096)375-3017
印刷所 株式会社 チューイン
2026年2月25日発行 No. 400

2026 春季生活闘争がスタート!! 連合熊本 春季生活闘争2026各種行事を開催 ~ともに進む、次のステージへ~

!! こだわろう! 暮らしの向上 ひろげよう! 仲間の輪



各県連合会会長による団結ガンバロー

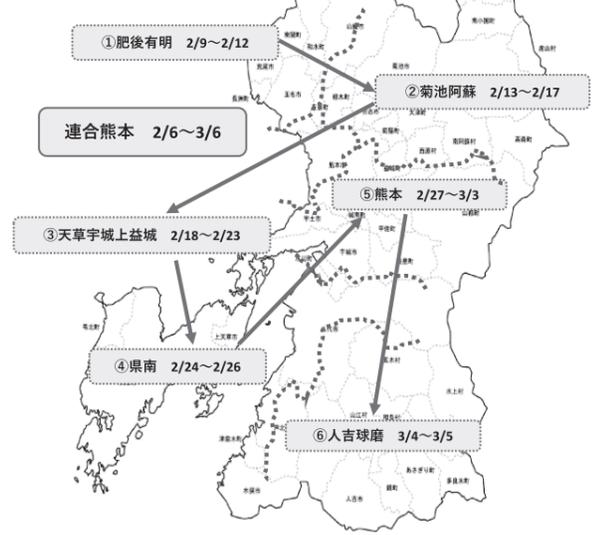


連合本部酒井次長による学習会



県内一周キャラバン行動(肥後有明地協)

2026 春季生活闘争 連合熊本キャラバン日程



連合熊本の取組を説明する齊藤副事務局長



井手上女性委員会幹事による団結ガンバロー



県内一周キャラバン行動(菊阿地協)

各県の課題や取組を共有

連合九州ブロック 青年委員会担当者会議

1月17日（土）連合佐賀にて2026第1回青年担当者会議が開催されました。連合熊本青年委員会からは中路副委員長（JP労組）が参加しました。

今回の会議では、「人・未来・連合」をテーマに、将来の青年役員の姿や、これからの青年活動の方向性についてグループワークを通じ議論を深めました。各参加者が抱え

る課題や思いを共有しながら、より魅力ある青年活動の実現に向けて活発な意見交換が行われました。

また、各県の青年委員会による活動報告も行われ、地域ごとの取組や課題について情報共有を実施。担当者同士の交流を通じて、今後の連携強化にもつながる有意義な場となりました。



開催あいさつ



連合福岡 川原ユースター委員会 事務局長



連合大分 田淵ユースター委員会 事務局長

ジェンダー平等を学び、考える

連合本部青年リーダー養成講座

1月23日（金）、24日（土）連合本部にて2026青年リーダー養成講座が開催されました。連合熊本青年委員会からは藤山副事務局長（紙パ連合）が受講しました。

1日目は「男女ともに活躍できる組合づくり」をテーマに、グループワークやワールドカフェ方式でジェンダー平等に関し、労働組合が取り組んでいることなどを討議しました。



全体集合写真



グループワークの様子



ジェンダー平等についての講義風景

2日目は「労働組合におけるジェンダー平等」をテーマに女性への「配慮」が逆に参加を妨げている現状や、意欲は環境によって育まれること、そして組織のルールを見直す重要性について学び、ジェンダー平等への理解を深めました。

参加者は、より良い組合づくりへの意識を高めるとともに、相互の交流を深めました。

今年も支援米をマリ共和国へ アジア・アフリカ米支援出発式

1月10日（土）、熊本市立古町小学校にて「アジア・アフリカ米支援出発式」が開催されました。この取組は1995年に始まり、今年で29回目を迎えます。熊本県内では古町小学校・

菊池・天草で実施され、今年は合計300kgのお米が収穫されました。

収穫したお米は、マザーアンドアカデミーを通じてマリ共和国へ送られます。

式では、連合熊本の山本会長が児童

に向けて「世界には、食べたくても食べられない人たちがいることを覚えてほしい」と挨拶。児童たちは食の大切さについて学ぶ機会となりました。



目録贈呈



全体集合写真



お米を積み込む児童たち

日出生台シンポジウム

日出生台がつなぐ平和へのまなざし

連合九州ブロック連絡会と連合大分は、1月24日（土）に玖珠町メルサンホールで「日出生台シンポジウム」を開催しました。今年度はシンポジウム形式での実施となりました。当日は寒波の影響により、連合熊本からは

WEBでの参加となりました。

講演では、GODOM沖繩（ゴードム沖繩）合同会社ディレクターの平良いずみさんが、沖繩の状況を映画化した経緯について語られました。現地の方々の共生に対する考え方や若い世代

の視点、そして今後どのように取組を進めていくべきかについてもお話しいただきました。

今回のシンポジウムは、地域とのつながりや今後の取組を考えるうえで、非常に貴重な機会となりました。



日出生台シンポジウム会場の様子



講師の平良いずみさん

新役員体制でスタート

ライフサポートセンター 第17回定期総会

ライフサポートセンターくまもとは、2025年12月25日（木）に第17回定期総会を開催しました。同センターは「勤労者の暮らしに関する不安を解消するため、暮らし全般に関わる支援活動を行うことにより、勤労者の生活の安定と福祉の向上を目的」として2009年に開設され、日々の相談業務に取り組んでいます。

総会は、峯理事（熊本県労福協）の開催で始まり、角山代議員（UAゼンセン）が議長に選出されました。続いて、山本センター長（連合熊本会長）による主催者挨拶、熊本労働局・熊本県より来賓挨拶が行われました。

その後、徳富事務局長（連合熊本事務局長）から、2025年には70件の相談が寄せられ、そのうち雇用関係が30%、賃金・ハラスメント・差別に関する相談がそれぞれ11.4%を占めたこと、また全国一斉労働相談ダイヤ

ルに対応し、3回の相談会を開催したことなど、活動報告および会計報告がありました。

さらに、外国人労働者への対応や専門性の高い相談に適切に対応するため、連合本部が全国の相談を一括して受け、必要に応じて各県のライフサポートセンターに面談を含めた再対応を要請するシステムへ移行していることも報告されました。



ライフサポートセンター総会の様子

議案では、2026年度の活動方針、予算、役員体制が提案され、満場一致

で承認されました。役員体制は別表の通りです。

最後に、泉会計監査（連合熊本地協）による総会宣言、園田理事（熊本県労福協）による閉会挨拶が行われ、総会は終了しました。

2026年度 ライフサポートセンターくまもと役員体制

役職	氏名(敬称略)	所属
センター長	徳富 幸平	連合熊本
副センター長	石本 治行	熊本県労福協
副センター長	齊藤 智洋	連合熊本
事務局長	東 郷史	連合熊本
理事	矢野 良輔	連合熊本
理事	木村 光伸	連合熊本
理事	峯 潔	熊本県労福協
理事	園田 海舟	熊本県労福協
理事	森田 操	連合熊本
会計監査	嶋田 重信	熊本県労福協
会計監査	泉 秀明	連合熊本地協

連合本部「熊本地震10年取材」

熊本地震から10年を迎えるにあたり、連合本部「熊本の復興の歩みと今後の課題」について連合機関紙「季刊RENGO」に掲載することとなり、取材が行われました。

連合熊本からは、山本連合熊本会長、上田元連合熊本会長、勢田山鹿市議、入江肥後有明事務局長、佐々木元連合熊本事務局長が対応しました。

被災地では、地域の皆さんの努力により生活基盤が大きく回復してきました。一方で、人口減少や住宅再建・道路整備の遅れなど、長期的な支援が求められる課題も残っています。

連合は、今後も関係各所と連携しながら、復興に向けた取組を継続していきます。



肥後有明地協での取材



菊阿地協での取材

こ
だ
わ
ろ
う
！
く
ら
し
の
向
上
ひ
ろ
げ
よ
う
！
仲
間
の
輪